
シャボン玉HTML ーフォーム入門ー

岐阜経済大学
経営学部 経営情報学科
井戸 伸彦

来歴:

0.0版 2002年10月24日

前提

- 本講座では、CGIやJavaサーブレットを用いてインタラクティブなWebページを作成する際に用いる、HTMLのフォームについて説明します。
- 「ヘンタイ良い子のWeb講座」、「ツァラトストラ書くWeb - 速習HTML入門 - 」を受講している程度の知識がある受講者を想定しています。
- CGIやJavaサーブレットを用いたインタラクティブなWebページを作るための、最小限の説明だけに留めています。必要な注意等も省略している場合があります。

スライドの構成

■ (1) Webページからデータを送る

- (1.1) 送られているデータを見してみる
- (1.2) ここで学ぶこと

■ (2) 簡単なフォームの例

- (2.1) フォーム要素の構成
- (2.2) アクション属性
- (2.3) 属性一覧
- (2.4) テキスト・フィールド
- (2.5) 送信ボタン

■ フォーム内のさまざまな要素

- (3.1) テキスト・エリア
- (3.2) チェック・ボックス
- (3.3) ラジオ・ボタン
- (3.4) コンボ・ボックス
- (3.5) アップファイルコントロール
- (3.6) サーバサイドイメージマップ

(1) Webページからデータを送る

■見ているだけではない

- あなたが何気なく、ブラウザ (Internet Explorer など) に Web ページを見ている時、その Web ページからデータが送られていることがあります。



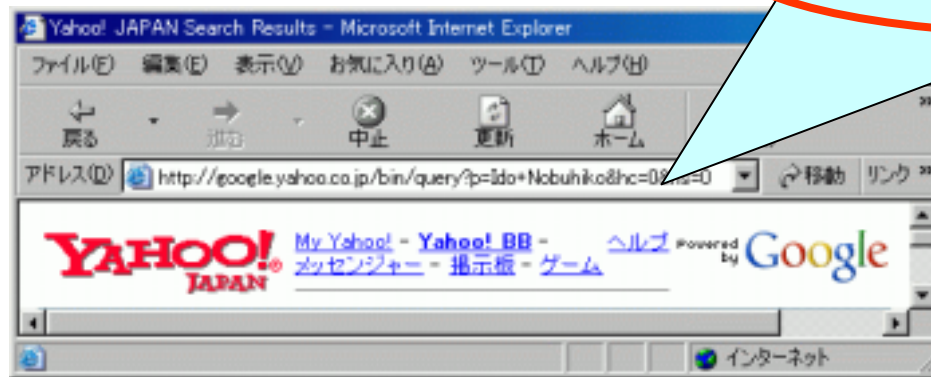
(1.1)送られているデータを見てみる

■Yahooで、“Ido Nobuhiko”で検索をかけてみると。。



■結果の画面の“アドレス欄”では。。。。

<http://google.yahoo.co.jp/bin/query/?p=Ido+Nobuhiko&hc=0&hs=0>



これが送られている
データ

アドレス欄に出てこないデータの送り方もあります。

(1.2) ここで学ぶこと

- Webページからデータを送るために使われる、HTMLのフォームについて学ぶ。

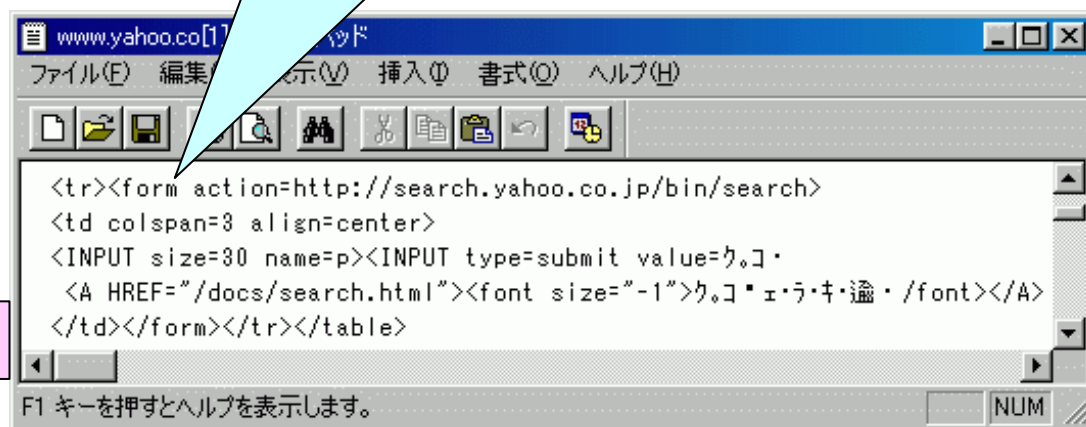


<データを送るWebページ>

ブラウザ
(Internet Explorer等)

フォーム

<form>.....
.....</form>

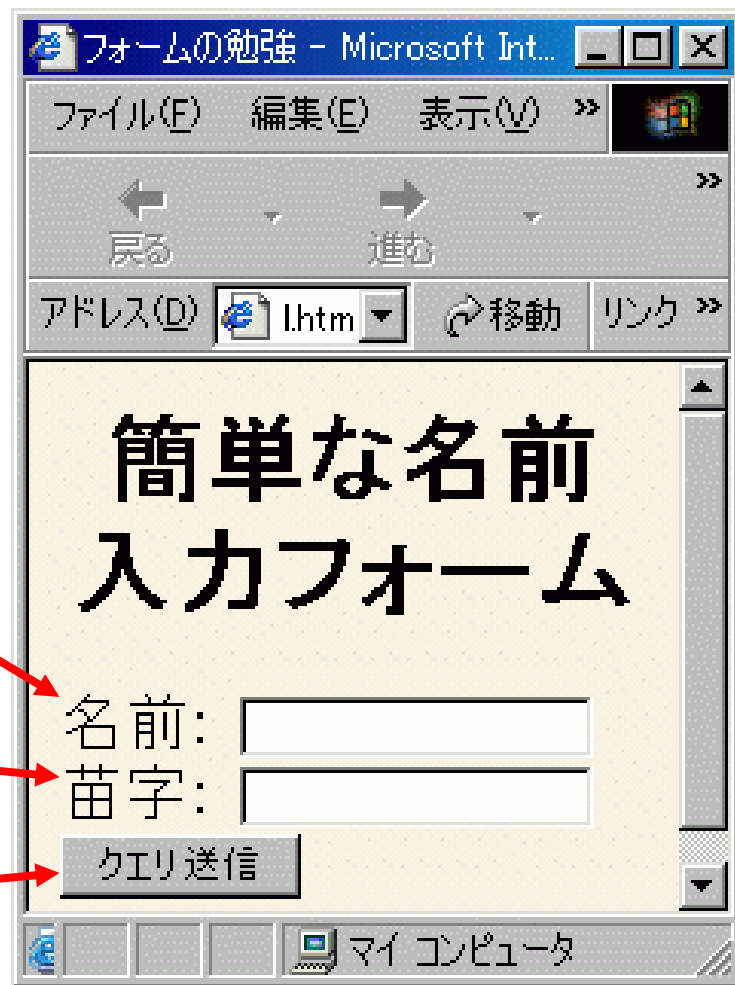


<データを送るWebページのHTML>

(2) 簡単なフォームの例

■なんとなく、対応が判りませんか？

```
<body bgcolor="#FDF5E6">
<h2 align="CENTER">簡単な名前入
力フォーム</h2>
<form action="http://www.gifu-
keizai.ac.jp/cgi/ido/program">
名前:
<input type="TEXT"
name="first name"><br>
苗字:
<input type="TEXT"
name="last name"><br>
<input type="SUBMIT">
</form>
</body>
```



(2.1) フォーム要素の構成

- タグ“<form>”と“</form>”に囲まれた部分で、送信するデータを指定する部分を作る

データを送る方法
について書く

```
<form 属性>  
HTML要素  
HTML要素  
:  
HTML要素  
</form>
```

入力画面と、それにより送信する
データについて書く

The screenshot shows a web browser window titled "フォームの勉強 - Microsoft Int...". The address bar shows "l.htm". The page content is titled "簡単な名前入力フォーム". Below the title, there are two input fields: "名前:" and "苗字:". A red oval highlights these input fields and the "クエリ送信" button below them. A red dotted line connects the text "データを送る方法について書く" to the input fields, and another red dotted line connects the text "入力画面と、それにより送信するデータについて書く" to the "クエリ送信" button.

(2.2) アクション属性

■<form action=“送られたデータを受け取るWebサイトのプログラム”>

```
<form action="http://www.gifu-keizai.ac.jp/cgi/ido/program">
```

:

```
</form>
```

データを
どこへ送るの？

Actionで指定された場所のプログラムに送る

インター
ネット

```
<www.gifu-keizai.ac.jp>
```

ido (アカウント名)

internal.html

index.html

cgi

program

俺が受け取る

(2 . 3) 属性一覧

■ひとまず、ACTIONとMETHODを覚えておきましょう。

- ACTION: 前スライド。必ず指定してください。
- METHOD: 「="GET"」か「="POST"」と指定してください。
 - ◆ GET: アドレス欄にデータが現れる送り方(スライド1.1)。
 - ◆ POST: データが多い場合、隠したい場合の送り方。
 - ◆ 省略すると、“GET”となる。
 - ◆ データを受け取る側も、GETかPUTかを区別する。

■次の属性は、必要になったときに勉強しましょう。

- ENCTYPE: 符号化の方法を指定する。
- TARGET: ACTIONで指定された、Webサーバ上のプログラムが、結果を表示するフレームを指定する。
- ONSUBMIT、ONRESET: JavaScriptで用いる。
- ACCEPT、ACCEPT-CHARSET: それぞれ、MINEタイプ、文字コードを指定する。

(2 . 4) テキスト・フィールド

■HTML要素: <input type="text" name="...",...>

■属性: name フィールドに入力されたデータの名前

value フィールドに予め入れておく文字列

```
<input type="TEXT"
name="first_name">
```

このように書くと。。

テキストを入力する箱が作成され、
(ここでは“IDO”と入力したとする)

プログラムでは、
“first_name=IDO”を利用して処理をする



(2 . 5) 送信ボタン

■HTML要素: <input type="submit">

■属性: value ボタンの上のラベルとなる

<input type="SUBMIT">

このように書くと。。

ボタンが表示され、

クリックすると、

クエリ送信

データが送られる

インターネット

<Webサーバ>

■もし前述のテキストフィールドがひとつしか無い場合、テキストフィールド(前スライド)での[Enter]押下でもデータ送信される。

(3 . 1) テキスト・エリア

■テキスト・エリア: 複数行のテキスト領域

■HTML要素: `<textarea name="...">初期値</textarea>`

■属性: name エリアに入力されたデータの名前

rows 行の数

cols 行の長さ

■初期値

- エリアに予め入れておく文字列

■動作は、テキストフィールドと同じ

```
<textarea name="opinion">  
ここに書いて！</textarea>
```

(3 . 2) チェック・ボックス

- チェック・ボックス: チェックを入れて、有無を入力する
- HTML要素: `<input type="checkbox" name="...">`

```
<input type="checkbox" name="is_student">学生<br>
```

このように書くと。。

チェックボックスが表示され、

クリックで“✓”が入り、

<Webサーバ>

“is_student=on”というデータが送られる

インターネット

(3 . 3) ラジオ・ボタン

- ラジオ・ボタン：選択項目から、ひとつをボタンで選択
- HTML要素：<input type="radio" name="..." value="..."...>

賛否：

<input type="radio" name="yesno" value="yes">賛成

<input type="radio" name="yesno" value="no">反対

チェックボックスが表示され、

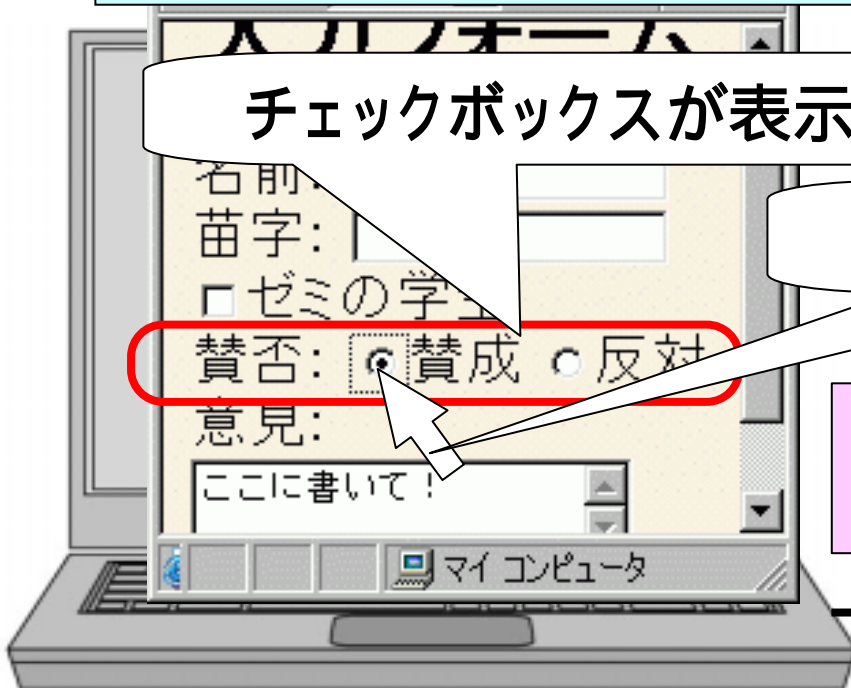
このように書くと。。

クリックで“●”が入り、

“yesno=yes”という
データが送られる

インター
ネット

<Webサーバ>



(3 . 4) コンボ・ボックス

■コンボ・ボックス：選択項目から、ひとつをリストで選択

■HTML要素：`<select name="..."><option value="...">..</select>`

意見の変更：

```
<select name="change">
```

```
<option value="yes">また変更します
```

```
<option value="no">もう変更しません
```

```
<option value="maybe">変更するかも
```

```
</select>
```

このように書くと。。。 `<select name="change"><option value="yes">また変更します<option value="no">もう変更しません<option value="maybe">変更するかも</select>`



選択が可能となり

意見の変更：

今後変更します

クリック
すると、

コンボボックスが表示され、

“change=yes”と
いうデータが送
られる

インター
ネット

<Webサーバ>

(3 . 5) ファイルアップコントロール

■ファイルアップロードコントロール:

- ブラウザからファイルをアップロードする

■HTML要素: <input type="file" name="..."...>

- <form>の中で、「enctype="multipart/form-data"」を指定する必要あり。

関連資料のアップロード

<input type=file name="filename">

このように書くと。。。

ファイルアップ
ロードコントロール
が表示され、

関連資料のアップロード

参照...

意見の変更:

ファイルを指定して、
〔参照〕クリックで“ファイルの選択画面”
利用が可能



ファイルが送られる

インター
ネット

<Webサーバ>

(3.6) サーバサイドイメージマップ

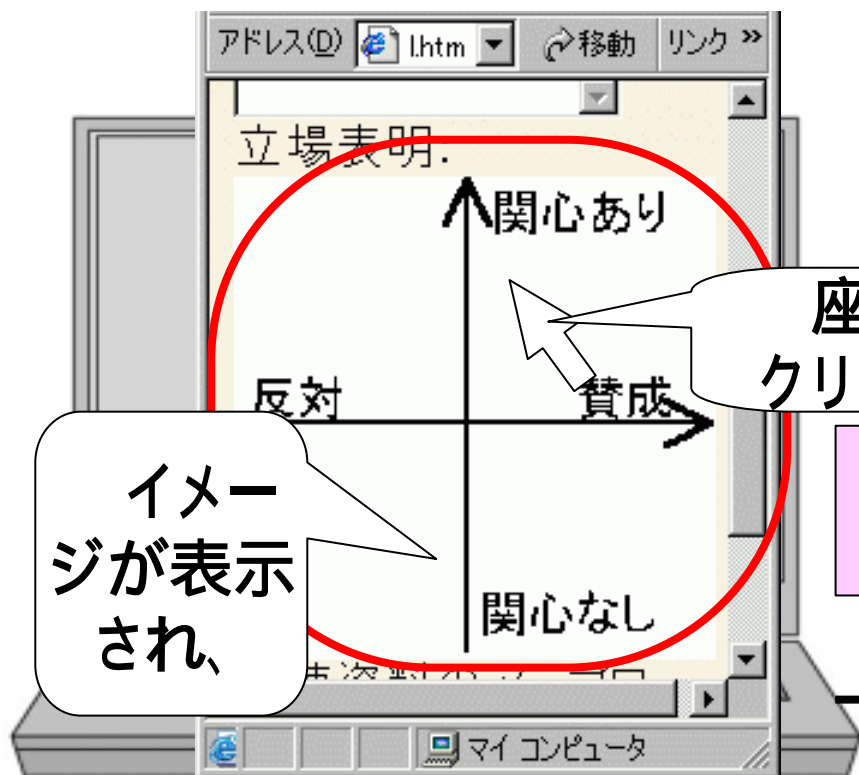
■イメージマップ: ポイントにより座標を入力

■HTML要素: `<input type="image" name="..." src="...">`

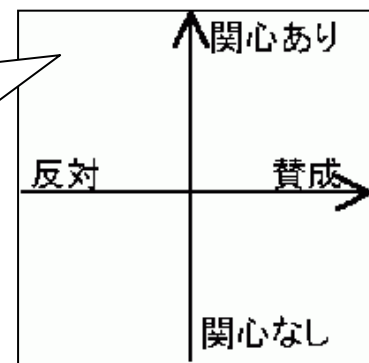
立場表明: `<br>`

このように書くと。。。

`<input type="image" name="xy" src=img00.gif><br>`



このような
ファイルを
準備して



座標(120,160)を
クリックしておくと、

“xy.x=120&xy.y=160
というデータが送られる

インター
ネット

<Webサーバ>